留学の安全・危機管理について ～自分の身は自分で守る～

渡航前の注意（心構えと情報収集）

海外では、日本とは異なる危険や病気、事件・事故等、予期しない事態に遭遇する可能性があります。留学中は、自分の安全管理は、自分自身で行うことが必要です。

留学先を決定する際は、必ずその国・地域の様々な情報を調査し、留学期間中を通じ、常にその国・地域の最新情報の入手に努めるとともに、危険と思われるところへは近づかないよう注意してください。

1 「外務省海外安全ホームページ」からの情報収集

外務省では「海外安全ホームページ」https://www.anzen.mofa.go.jp/に、海外の犯罪、事件、テロなどの危険情報や、新型コロナウイルス感染症などの感染症流行状況、予防接種の要否、安全の手引きなど、有益な情報を掲載しています。渡航前には、必ず「海外安全ホームページ」を確認し、渡航の準備をしてください。

「海外安全ホームページ」
https://www.anzen.mofa.go.jp/

トップページにある「国・地域名からの検索」または「世界地図からの検索」から情報を得たい国・地域の名称を選択すると、その国・地域の情報を確認できます。

新潟大学では、危険情報（感染症危険情報を含む）レベル2「不要不急の渡航は止めてください。」以上の国・地域や、スポット情報で渡航自粛が呼びかけられている国・地域への渡航は禁止しています。派遣先の危険情報及び感染症危険情報レベルや現地治安状況に大きな変化が起きた場合は、大学の判断で研修の中止・途中帰国を判断することがあります。

2 「たびレジ」登録

渡航予定が決まったら、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。

▶ https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html

登録すると、渡航先の最新防犯情報や注意事項が電子メールで提供されます。

また、渡航先国・地域に所在する日本国大使館などが在留邦人に出す緊急一斉通報や、最新の渡航情報もリアルタイムで受け取ることができます。さらに、現地で大きな事件や事故、災害が起こった場合には、登録された連絡先を基に日本国大使館などから安否確認の緊急連絡を行いますので、支援がスムーズに受けられます。

なお、「たびレジ」簡易登録を活用すると、具体的な渡航予定はないが海外の安全情報は入手したいという場合も、メールアドレス（複数アドレス登録可能）と国・地域（複数指定可能）を登録するだけで、最新の安全情報等をメールで受け取ることができます。留学に際してご家族のメールアドレスを簡易登録すると、皆さんの留学先国・地域について、ご家族も最新情報を得ることが可能です。

また、渡航期間中に小旅行等で別の国・地域に移動する場合にも、行き先の国・地域について「たびレジ」へ登録しておきましょう。

※外国に住所または居所を定めて3か月以上滞在する場合は、「在留届」を提出してください。

3 在外公館連絡先確認

渡航先の最寄りの日本大使館・領事館の所在地・連絡先を調べておきましょう。

▶ https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html

在外の日本大使館・領事館は、海外における日本人の保護や援助を任務の一つとしています。渡航先で、事件・事故に遭うなどして支援が必要となった時には、迷わず滞在地最寄りの日本大使館・領事館へ連絡してください。

4 海外渡航前安全管理オリエンテーション出席

新潟大学では、海外渡航する学生の皆さんの安全管理教育のために、長期休暇前の6-7月及び12月に五十嵐キャンパスにおいて、渡航前安全管理オリエンテーションを開催しています。海外に渡航予定の人は、必ず出席するようにしてください。

関係資料や様式等について、ホームページで確認・ダウンロード可能です。
〈HP〉「新潟大学 国際交流・留学」⇨「海外への留学」⇨「留学の安全・危機管理」
▶ https://www.niigata-u.ac.jp/international/study-abroad/safety/

5 各種情報収集 参考URL

海外安全情報
- 外務省　海外安全ホームページ…… ▶ https://www.anzen.mofa.go.jp/
- 外務省　海外旅行登録「たびレジ」…… ▶ https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/
- 外務省　海外安全虎の巻…… ▶ https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf
  ※各学部・研究科学務係及び学務部留学交流推進課で紙媒体の冊子を入手することができます。
- 外務省　在外公館リスト…… ▶ https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html

感染症・医療情報
- 外務省 世界の医療事情…… ▶ https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/
- 厚生労働省検疫所 海外旅行者のための海外感染症情報…… ▶ https://www.forth.go.jp/index.html
- 国立感染症研究所感染症疫学センター…… ▶ https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html
- 世界保健機関（WHO）…… ▶ https://www.who.int/en/
- 米国　疾病対策センター（CDC）…… ▶ https://www.cdc.gov/

危機管理情報
- 米国　連邦危機管理庁（FEMA）…… ▶ https://www.fema.gov/
- 英国　情報局保安部…… ▶ https://www.mi5.gov.uk/
- 英国　外務英連邦開発省（FCDO）…… ▶ https://www.gov.uk/government/organisations/foreign-commonwealth-development-office

渡航前の諸手続き

海外へ渡航する場合は、必ず事前に次の手続きを行ってください。

1 海外旅行保険・危機管理サービス加入

海外の病院での医療行為は日本とは医療事情が異なり、一般的に日本での治療費用より高額な場合が多く、海外旅行保険による支払保証を行わないと治療を受けられないこともあります。渡航中の不慮の事故や疾病に備えて、海外旅行（留学）保険に必ず加入してください。

(1) 大学主催の海外派遣プログラムに参加するなど、教育・研究活動のため渡航する学生の皆さん

新潟大学では、教育・研究活動のため海外渡航する学生の皆さんについては、原則、大学が指定する学生教育研究災害傷害保険（学研災）付帯の海外留学保険「付帯海学」に加入することとしています。

あわせて、緊急時の対応を強化するため、危機管理サービスにも加入していただきます。この危機管理サービスにより、渡航中、24時間365日「国際ホットライン」による相談サポートを受けることができます。

「付帯海学」及び危機管理サービスの詳細（費用・申し込み方法等）については、学務情報システムから資料をダウンロードするか（フォルダ名:学生向け海外渡航手続き（保険・危機管理サービス）関係資料）、所属学部・研究科の学務係または学務部留学交流推進課で資料をもらい、確認してください。

(2) 左記(1)以外の目的（観光旅行等）で渡航する学生の皆さん

少なくとも「治療・救援費用」、「賠償責任費用」については、必ず十分な補償内容の海外旅行保険に加入してください（クレジットカード付帯の保険は原則不可）。最低でも、「治療・救援費用」の補償額が3,000万円以上、「賠償責任費用」については補償額が保険会社の上限補償金額の保険に加入することを推奨します。（ただし、3,000万円以上の海外旅行保険加入が、事故にかかる費用を確実に補償するものではありません。）

あわせて、緊急時の対応を強化するため、危機管理サービスに加入していただくことができます（推奨）（ただし、私事旅行のうち、親族が同行するもの及び留学生の一時帰国については対象外）。この危機管理サービスにより、渡航中、24時間365日「国際ホットライン」による相談サポートを受けることができます。危機管理サービスの詳細（費用・申し込み方法等）については、学務情報システムから資料をダウンロードしてください。

2 「海外渡航計画書」の提出

目的・理由にかかわらず、海外へ渡航する場合は、必ず事前に所属学部・研究科の学務係に「海外渡航計画書」を提出してください。

「海外渡航計画書」は学務情報システムの【海外渡航登録】から、渡航先や渡航目的、緊急連絡先などを入力して作成してください。作成後は、忘れずに「海外渡航計画書」をPDF出力して印刷し、所属学部・研究科の学務係に提出してください。

留学中に気を付けること

「安全のための行動三原則」をしっかり守ろう！

1) 目立たない

目立たない服装や、慎んだ行動をとることが危険を回避することにつながります。

2) 行動をパターン化せず、察知されない

外出時間やルートの固定化、長期の不在等には十分な注意を。

3) 常に用心を怠らない

慣れは禁物。自分ではどんなに現地に慣れてきたと思っても、周囲からは日本人として見られているものです。日頃から携行品に細心の注意を払い、後ろを振り向く習慣を身につけるようにしましょう。